

広徳寺通信

Letter from Koutokuji Temple 第31号



◆ 元旦の朝、金比羅堂からはご祈祷の声が

外にのが事すば葉ほめ今
。も禪するかりでどを日
。腹立のることす。昔果一
。禪を派な修で、洗ありと中。のつ
の嚴した修。日常すまとは坊から
の生き方です。修行生活のこと。も
のずる。炊除言

一日作ならわれば
一日食ならわらず

百丈懐海ひやくしやうえかいぜんじ禪師

お寺ニュース

お寺の仏さまたちにお供え餅を

◆ 昨年末 12月 28 日に、台所お手伝いの方々のご協力によって、広徳寺におられるすべての仏さまにお餅がお供えされました。お正月の 5 日にはすべてのお供えをおろし、終わって、みんなで鍋を囲み「女子会」が開かれました。このような活動も今年からは「広徳寺婦人会」の行事として行われる予定です！

元朝祈禱がお勤めされました



← 元朝祈禱の様子。

◆ 1月 1 日午前 0 時から三社殿（金比羅堂）にて、恒例の元朝祈禱がお勤めされました。今年も元気で過ごせますようにとの願いが込められた祈禱太鼓が鳴り響きました。広徳寺お守りはここでしか手に入りません！

年始経をお勤めして歩きました



◆ 今年の年始経は昨年までと異なり、2 日から 15 日まで期間を延ばしてお参りさせて頂きました。日にちを予めお知らせするように努めましたが、どうでしたでしょうか？皆様のご意見も是非お聞かせ下さいね。

梅花講の新年度行事が始まりました

◆ 1月 8 日 -10 日の 3 日間、講員は寒修行に歩きました。お天気にも恵まれ無事に修行を終えることが出来ました。皆様暖かく迎えて下さりありがとうございました！また、1月 16 日には梅花講の総会と新年会を開催しました。今年の練習ももうはじまっていますよ。興味のある方、是非のぞきにきて下さいね。



曹洞宗
慈眼山

広徳寺



〒049-0162 北海道北斗市中央 2-3-14

TEL 0138-73-2032 FAX 0138-73-5500

✉ info@jigenzan.org www.jigenzan.org



今月のお寺の行事



梅花流詠讃歌



日時：毎週第 4 土曜日
午後 1 時半～3 時半
参加費：無料

ご詠歌はどこか懐かしくてやさしく穏やか。お唱えすれば、安らかなころが生まれ、新たな感動がわいてきます。

お寺で朝ヨガ！

1月2月は…
お休みです…



日時：冬期間はお休み
朝 5 時～6 時半
参加費：100円

お寺で朝ヨガ！は冬期間お休みさせていただきます。また暖かくなりましたらご案内させていただきますので、宜しくお願いたします！

寺こや坐禅塾

今回は…日曜日に開催です
2月24日(日)



日時：毎月第 4 土曜日
夕方 4 時～5 時
参加費：100円

心の荷物をいったんリセット。お寺の静寂に心をゆだねてみませんか？ただ坐るだけ。イスもあります。終わって和尚さんからお話がありますよ。

写経とご詠歌のゆうべ

今回は…
2月26日(火)



時間：夜 7 時～9 時
参加費：無料
申込〆切：2月 21 日

お寺の静寂のなか、写経をしてみませんか？終わって、本堂で坐禅。住職によるご詠歌が荘嚴に響いてきます。



第29回 「永代供養について」

最近、永代供養という言葉をよく耳にしますが、実際にはどのような供養のことを言うのでしょうか。また、広徳寺ではどのような永代供養を行っているのでしょうか。

永代供養とは何ですか？

永代供養とは、後継がなく今後お仏壇やお墓をお守りする人がいない場合に、その家のご先祖供養を末代にわたってお寺で供養することです。昔は本家分家がはっきりありましたが、現代は核家族化が進み、後継者がいないお仏壇が増えてきたため永代供養というあり方が見直されています。

どんな人に必要な供養？

今後、お墓やお仏壇を守っていく子どもがいない、あるいは、子どもが嫁いでしまって跡を継ぐ者がいないという方が、永代供養を希望されることが多いです。しかしながら、各ご家庭でさまざまな事情がありますので、一度お寺にご相談されることをお勧めします。

広徳寺ではどのように供養しますか？

広徳寺では、お亡くなりになった後に永代供養のお位牌をお作りし、お参りをして本堂の正面左側にあるお位牌棚に安置いたします。朝のお勤めでは「永代祀堂入牌之精霊」と読経後に読み込み、また、お彼岸やお盆など年四回のお寺参りでは、安置された故人の戒名をお読みします。お位牌には「○家先祖代々精霊」というものと、故人の戒名が記されたものがあります。ご遺骨は墓地内にあります能化塔（合葬塔）に埋骨されます。→お地藏様のもと、いつもお経の間こえるところに安置されています。



どんな人でも大丈夫ですか？

広徳寺の場合、供養の仕方は曹洞宗のものになります。永代供養を希望される場合、生きているあいだはお檀家としてのお勤めをしていただきます。

ご不明な点がございましたら、詳しくはお寺までお気軽にご相談下さい。



明けましておめでとうございます！新年早々大風邪を引いてしまった私ですが、悪いものが出て行ったんだとプラス思考に開き直り、今年も楽しく過ごそうと思います！

さて今回は、年末年始のお霊供膳を大公開です！大晦日、お寺では午後3時と午後11時の2回、お霊供膳をあげます。午後3時は、その年最後の晩のお勤めの為。そして午後11時は、今年最初の朝のお勤めの為。そんな特別なお勤めの為ですもの、お霊供膳もちょっぴりスペシャル！夕方のお膳は年越しそばを主食に、そして、元旦のお膳にはお雑煮や黒豆など、おせちの具でめでたいお膳にするんですよ～！それを、お寺の各場所にいらっしゃる仏様の所へワゴンサービスのよう運んでゆきます。私はまだ見習いの身なので、お母さんのお手伝いですが、二回のお膳あげが終わると、ほっとして、一年が終わるなあ、と感慨深くなったのでした。



今月の写真